

掲載元：南海日日新聞社
日付：12月5日(火)

おきのえらぶ陸上教室

「競技を楽しんで」

鶴田、鉄丸両選手が指導

【沖永良部総局】おきのえらぶ陸上教室(沖永良部スポーツクラブFUEL OVE主催)は3日、知名町の沖永良部高校グラウンドであった。今年開催された特別国民体育大会「燃ゆる感動がこしま国体」成年女子100メートル優勝の鶴田玲美さん

(南九州ファミリーマー)と向走り高跳び準優勝の鉄丸美由紀さん(鹿児島銀行)が講師として来島。全国トップレベルの技術や競技の魅力を伝えた。陸上教室は児童生徒の育成や競技力向上を図る目的で昨年度に続き2回目の開催。この日は島内の未就学児〜高校生と指導者計62人が参加。短距離と走り高跳びの2グループに分けて約50分入替え、全員が両講師の



短距離を教えた鶴田玲美さん

指導を受けられるようにした。参加者は各講師から基本のフォームや速く走る、高く跳ぶポイントな

教室後、鶴田さんは「自分の話を一生懸命聞いて



どを学んだ後、実際に競技を体験。参加した嶺岡奈和さん(8)は「和泊小2年」は「走り高跳びをするのは初めてで少し怖かったが、跳ぶことができた。楽しかった」、白川和磨さん(15)は「沖永良部高1年」は「トップ選手をしかに見られる貴重な経験だった。陸上部で短距離を練習しているが、アップの仕方など自分の練習に取り入れていきたい」と話した。

いる姿が印象的だった。一番は競技を楽しんで速くなってほしい」、鉄丸さんは「高跳びに楽しそうに取り組んでもらえたのがうれしかった」と話

した。参加者の走り高跳び体験を見守る鉄丸美由紀さん(右)は3日、沖永良部高校